

洲本地区だより

2022(R4)年9月1日 秋号 No.115
三洋電機洋友会 洲本地区
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
[発行責任者] 高橋 稔

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏は、①ロシアによるウクライナへの侵略戦争の長期化により世界の経済成長率は1%以上押し下げられ、インフレ率も2.5%上昇②オイル価格の高騰・円安・物価の高騰 ③安倍元首相への銃撃事件 ④地球温暖化による日本各地のゲリラ豪雨による災害 ⑤猛暑による熱中症被害等の厄介ごとが多発している中より不自由で癒うつな時をお過ごしのことと存じます。加えて派生型「BA・2・75」は、より流行しやすく潜在的に高いリスクを持つ変異株の出現も留意すべきであります。またコロナ禍は、第7波のピークアウト後には、全数把握の見直しを検討して「2類相当」からインフルエンザ並みの「5類相当」への移行も囁かれウイズコロナへの時代へと進む気配であります。

会員の皆様におかれましては、まずは4回目ワクチンの摂取、感染対策の完全実施で自身で身を守り、過度な自粛によるフレイルリスク(心身の働きが弱まる)に陥らぬよう、この状況を乗り越えるよう頑張りましょう！(別紙の島内コロナ禍感染推移表参照)

地域社会貢献の“プルタブを集めて車椅子を贈ろう！運動”として7月22日(土)に特別養護老人ホーム『かおりの丘(淡路市高山)』に車椅子2台を寄贈しました。プルタブ・空缶の収集にご協力を戴きました、多くの皆様(企業・施設・団体・一般・会員等)に、心より感謝と御礼を申し上げます。今後も地域社会貢献を推進して参りますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。(詳細は2ページ神戸新聞掲載記事)

8月度より、新設の『スマホクラブ』活動が始まりました。会員の皆様とスマホの利用拡大を図り、皆様とのコミュニケーションを活性化を目的に、洋友会事務所において、毎月第1木曜日午前10時より勉強会を行開催しています。多くの会員皆様の入部をお待ちしております！(詳細は、3ページのクラブ活動報告をご参照ください。)



【実るほど頭を下げる稲穂かな！(洲本市内膳の先山麓) 木下 達朗 氏】

旧三洋電機洲本工場OBの団体 福祉施設に車いす寄贈

〔神戸新聞掲載〕

淡路市

旧三洋電機洲本工場（洲本市上内膳）の従業員OBでつくる「三洋電機洋友会 洲本地区」は、淡路市高山甲の介護老人福祉施設「かおりの丘」に車いす2台を寄贈した。

洋友会洲本地区は1989年発足。島内外の132人が所属している。2007年から会員や地元住民からアルミ缶やプルタブを集め、業者への売却益で車

アルミ缶など集め2台

いすを購入している。これまでに島内3市の高齢者施設5カ所に計11台を贈った。

今回はプルタブ約135キ（39万5千個）、アルミ缶約408キ（2万8千本）を集めた。7月22日にメンバーがかおりの丘を訪れて贈呈。田中陽治施設長（38）は「足腰の弱い人のためにも必要。大切に使う」といい、同会の高橋稔会長（75）は「いつまでも若々しく活発に過ごせるよう役立てほしい」と話している。

（吉田みなみ）

《車椅子寄贈》
令和4年7月22日

《寄贈実績》
H24年度より隔年
淡路3市6施設
累計台数：13台

《車椅子概要》
・メンテナンスフリー
・ハイポリマータイヤ
・介助ブレーキ付きの
自走介助兼用タイプ
・折りたたみ収納式
幅33.5cm高さ67cm



かおりの丘の田中陽治施設長（右端）に
目録を手渡す高橋稔会長（右から2人
目）＝淡路市高山甲（提供）

Ⅱ. 地域貢献活動②!!

「淡路五山と歴史巡り」YouTubeチャンネルを開設

洋友会役員の近江です。私は2020年4月から2022年3月31日までの2年間、兵庫県民局のボランティア活動のビジョン委員を務めました。「アワイチ」に続く、淡路島の新たな観光資源の開発を目的に「淡路五山」(諭鶴羽山、先山、柏原山、東山寺、常隆寺山)の登山ルートのビデオ化と知れざる歴史を掘り起こす活動を行ってきました。そして、本年8月7日にYouTubeにその活動記録の「淡路五山と歴史巡り」チャンネルを開設することができました!

山登りに興味がある方、淡路の歴史を再認識したいと思われる方は、是非ともYouTubeにアクセスしてください。

同時にチャンネル登録と「いいね」ボタンもよろしくお願いします。



「淡路五山と歴史巡り」YouTubeチャンネル

URL : https://www.youtube.com/channel/UCh2Ssilz7Vg_W7-qWpameqQ

Ⅲ. クラブ活動報告!!

スマホ・クラブ結成!

近年、スマートフォン(スマホ)は日常生活で、なくてはならない品物になっています。電子マネー決済や行政への申請手続きなど、活用範囲が益々拡大されてきております。私達、洋友会員もこの便利なツールを使って快適な毎日を過ごしましょう。

当スマホ・クラブの活動目標は

- ① スマホ利用者を1人でも多く増やす。
- ② 会員の近況把握ツールとして利用する。

また、便利なアプリや生活に密着したお得な情報を共有します。早期に全スマホ所有会員とラインを開通させ、グループラインの完成を図りたいと考えております。将来的に地区だよりの記事、配布物、連絡事項を電子配信できれば、高齢化する洋友会員の業務改善とコスト削減に繋がれると考えます。

クラブの活動は、月一回の役員会終了後、1時間程度。事務所でスマホ操作の基礎知識などをビデオ勉強会や実際の操作を通じて知識の習得を行います。対象は会員及びその家族とし、スマホがなくてもOKです。デモ機を用意しますのでご参加ください。



部長：山口 幸雄



副部長：近江 寛

- | |
|---|
| ① 事務所開所日：月初・月末の木曜日のみ(コロナ禍対策) AM9時~11時 |
| ② 事務所場所：パナソニック(株) 洲本工場 クラブハウス内の右奥に設置 |
| ③ HP掲載概要：各種事業活動、クラブ活動、健康知識、30周年記念誌等 |
| ④ 地区だよりの初刊No.1(H12年5月30日発行)からホームページに掲載 |
| ⑤ HPアドレス： http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/ |

Q洋友会コードP



洋友会ホームページ
<http://www.yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>